

特別展 中世寺院と品川—妙国寺の歴史と寺宝—					
期間	令和元年10月6日(日)～12月1日(日) 48日間 10月12日(土)は、台風19号により臨時休館とした。				
会場	第二展示室・ロビー・小講堂				
有料観覧者	一般 1,360	小中 31	一般団体 0	小中団体 0	有料計 1,391
無料観覧者	区関係 72	区内小中 695	招待 503	高齢者 919	無料計 2,189
					総計 3,580

### 〔開催趣旨〕

南品川に所在する天妙国寺(旧称、妙国寺)は、弘安8年(1285)に天目が開いたと伝わる寺院である。永享年間(1429～1441)以降町民等からの寺地の寄進が相次ぎ、壇越(檀那)であった鈴木道胤が五重塔を含む七堂伽藍を整備し、また鎌倉公方との関係から政治的にも重要な位置が与えられるなど、中世品川を代表する大寺院となった。そしてその由緒から、近世には徳川将軍家のお休みどころ(御膳所)となり、三代将軍徳川家光によって伽藍が再興されたほか、幕府のお触れを伝える役割(触頭)をつとめるなど、重要な位置にあった。

本展示では、同寺の歴史を紹介するとともに、東京都指定文化財「妙国寺文書」、品川区指定文化財「宝塔絵曼荼羅」の修復が完了したことを踏まえ、文化財の保存・継承についても取り上げた。



### 〔展示概要〕

プロローグ 「妙国寺絵図」の世界

第一章 妙国寺のはじまり

第二章 中世品川の発展と寺院

第三章 妙国寺の寺宝と品川

第四章 中世から近世へ

第五章 よみがえる文化財

〔記念イベント〕

イベント名	日時	講師	会場	参加人数
記念講演会①「中世の品川と妙国寺―往来する商人・宗教者・戦国武将―」	10月27日(日) 13:30～15:30	古川 元也(日本女子大学文学部史学科教授)	講堂	85名
お茶を楽しむ会	11月3日(日・祝) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00	協力:品川区華道茶道文化協会	書院	74名
まち歩き「中世寺院をめぐる～妙国寺を中心に～」	11月17日(日) 13:00～16:00	品川歴史館学芸員	本光寺～妙蓮寺～本栄寺～天妙国寺～諏訪神社～松下稲荷神社	24名
記念講演会②「天妙国寺所蔵『宝塔絵曼荼羅』の世界」	11月24日(日) 13:30～16:00	寺尾英智(立正大学仏教学部宗学科教授) 相澤正彦(成城大学文芸学部芸術学科教授)	講堂	57名
学芸員による展示解説	①10月19日(土) ②11月26日(火) ③12月1日(日) 時間はいずれも 14:30～15:30	鈴木 三美子(品川歴史館学芸員)	講堂	①20名 ②15名 ③20名 延べ55名

〔その他〕

特別展記念「マドレーヌ・紅茶クッキー」

(協力:社会福祉法人福栄会 福祉ショップ「シンフォニー」)

販売価格 200円 期間中売上 60個